

授業科目の区分等：専門教育科目 経営学科 発展科目

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	3年	2	選択
担当教員			
築 雅之			
B (経営学科)	S (専門科目)	CM (商学)	301 (上級科目)

授業のねらい (概要)	事業の管理・運営および新規事業の企画を行う基礎的・専門的知識および意識を養成するため、起業家や新規事業に携わる企業人を外部講師として招聘し、リレー講義の形式でケーススタディ学習を行う。ビジネスの成功例や失敗例、市場における競争戦略について学び、革新性や新規創業について考え、提案することが可能な起業家精神を養成する。講師や企業の事前説明、外部講師による講義、まとめとディスカッションを繰り返す。外部の競技会等も念頭に置いた学生によるビジネスプランの制作、評価も併せて行なう。
授業計画	<p>第1回： イントロダクション 外部講師と事業の概要紹介 予習 (時間) : シラバスの確認 (30) 復習 (時間) : ケース各企業資料の読み込み (210)</p> <p>第2回： ケース1 製造販売業A社事前準備 予習 (時間) : ケース企業へのディスカッション論点準備、学生プラン準備 (240) 復習 (時間) : なし (0)</p> <p>第3回： ゲスト講師講義、ディスカッション、学生ビジネスプランへのコメント 予習 (時間) : 教員の指示を踏まえ、ディスカッション論点、学生プラン完成 (120) 復習 (時間) : 講義、ディスカッション結果のまとめ、レポート作成 (120)</p> <p>第4回： ケース2 サービス業B社 事前準備 予習 (時間) : ケース企業へのディスカッション論点準備、学生プラン準備 (240) 復習 (時間) : なし (0)</p> <p>第5回： ゲスト講師講義、ディスカッション、学生ビジネスプランへのコメント 予習 (時間) : 教員の指示を踏まえ、ディスカッション論点、学生プラン完成 (120) 復習 (時間) : 講義、ディスカッション結果のまとめ、レポート作成 (120)</p> <p>第6回： ケース3 小売業C社 事前準備 予習 (時間) : ケース企業へのディスカッション論点準備、学生プラン準備 (240) 復習 (時間) : なし (0)</p> <p>第7回： ゲスト講師講義、ディスカッション、学生ビジネスプランへのコメント 予習 (時間) : 教員の指示を踏まえ、ディスカッション論点、学生プラン完成 (120) 復習 (時間) : 講義、ディスカッション結果のまとめ、レポート作成 (120)</p> <p>第8回： ケース4 サービス業C社 事前準備 予習 (時間) : ケース企業へのディスカッション論点準備、学生プラン準備 (240) 復習 (時間) : なし (0)</p> <p>第9回： ゲスト講師講義、ディスカッション、学生ビジネスプランへのコメント 予習 (時間) : 教員の指示を踏まえ、ディスカッション論点、学生プラン完成 (120) 復習 (時間) : 講義、ディスカッション結果のまとめ、レポート作成 (120)</p> <p>第10回： ケース5 製造業D社 事前準備 予習 (時間) : ケース企業へのディスカッション論点準備、学生プラン準備 (240) 復習 (時間) : なし (0)</p> <p>第11回： ゲスト講師講義、ディスカッション、学生ビジネスプランへのコメント 予習 (時間) : 教員の指示を踏まえ、ディスカッション論点、学生プラン完成 (120) 復習 (時間) : 講義、ディスカッション結果のまとめ、レポート作成 (120)</p> <p>第12回： ケース6 情報通信業E社 事前準備 予習 (時間) : ケース企業へのディスカッション論点準備、学生プラン準備 (240) 復習 (時間) : なし (0)</p> <p>第13回： ゲスト講師講義、ディスカッション、学生ビジネスプランへのコメント 予習 (時間) : 教員の指示を踏まえ、ディスカッション論点、学生プラン完成 (120) 復習 (時間) : 講義、ディスカッション結果のまとめ、レポート作成 (120)</p> <p>第14回 ゲスト講師によるまとめ 予習 (時間第13回:) : 学生独自プラン準備 (180) 復習 (時間) : 講師によるコメントを踏まえた独自プランの修正 (60)</p> <p>第15回： まとめ 予習 (時間) : これまでの振り返りと最終課題確認 (30)</p>

復習（時間）：最終課題準備(210)	
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	<p>DP(商学部)の3項目を意識した科目となっている。</p> <p>2. 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢</p> <p>3. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力</p> <p>4. 大学での学びを地域に還元し、価値を創造する姿勢</p> <p>DP(経営学科)の1項目を意識した科目となっている。</p> <p>2. 経営資源（ヒト、モノ、カネ、情報）を多面的に理解し、活用できる能力</p> <p>【身に付くスキル】 創造的思考力・表現力</p>
到達目標	<p>(1) ビジネスにおける様々なイノベーションの意義を理解している。</p> <p>(2) ビジネスモデルと新規創業の形態の関連について基本的な知識がある。</p> <p>(3) 新規事業のケースを、経営学の視点から自分なりに分析することができる。</p> <p>(4) (3)で得た問題意識を基に、起業家、実務家に対してインタビューし、まとめることができる。</p> <p>(5) 自らのビジネスモデルを構想し、まとめ、発表することができる。</p>
課題や小テスト等のフィードバックの方法	<p>授業時間内あるいはMellyでの文書で全体的な解説を行うとともに、必要に応じて個別への指示を行う。特に外部講師を招いたディスカッション、学生の発表やプレゼンテーションへの個別のコメントと指導は随時行なう。</p>
履修上の注意	<p>経営学科での学びの成果を、実勢の実務家、企業家のナマのケースを通じて振り返り、自らのビジネスモデル構築に活かしてゆく実践的な科目である。</p> <p>受講者数によっては外部講師の学内での授業を、学外での見学+講義等に変更する場合がある。担当者の指示に従うこと。</p> <p>また、授業以外に、学外での見学、インタビュー、競技会やコンテストへの参加なども想定している。積極的な参加が強く求められる。</p>
成績評価の方法・基準	<p>各回の準備レポート、インタビューやディスカッション等授業への参加度30% 最終課題40% ビジネスプラン30%</p>
教科書	<p>特になし。教員の指示した資料などを活用しゲスト講師企業の調査・要約・準備を行なう</p>
参考書・教材	<p>【参考書】「流通・サービスの最新常識 日経MJトレンド情報源 2020 日本経済新聞社 「ビジネスモデル2.0図鑑」近藤哲朗 kadokawa</p>
備考	<p>講義科目</p>
教員との連絡方法	<p>大学ドメインのメール、Mellyでの個別連絡を併用。Line、Gmail等は原則として使用しない。</p>